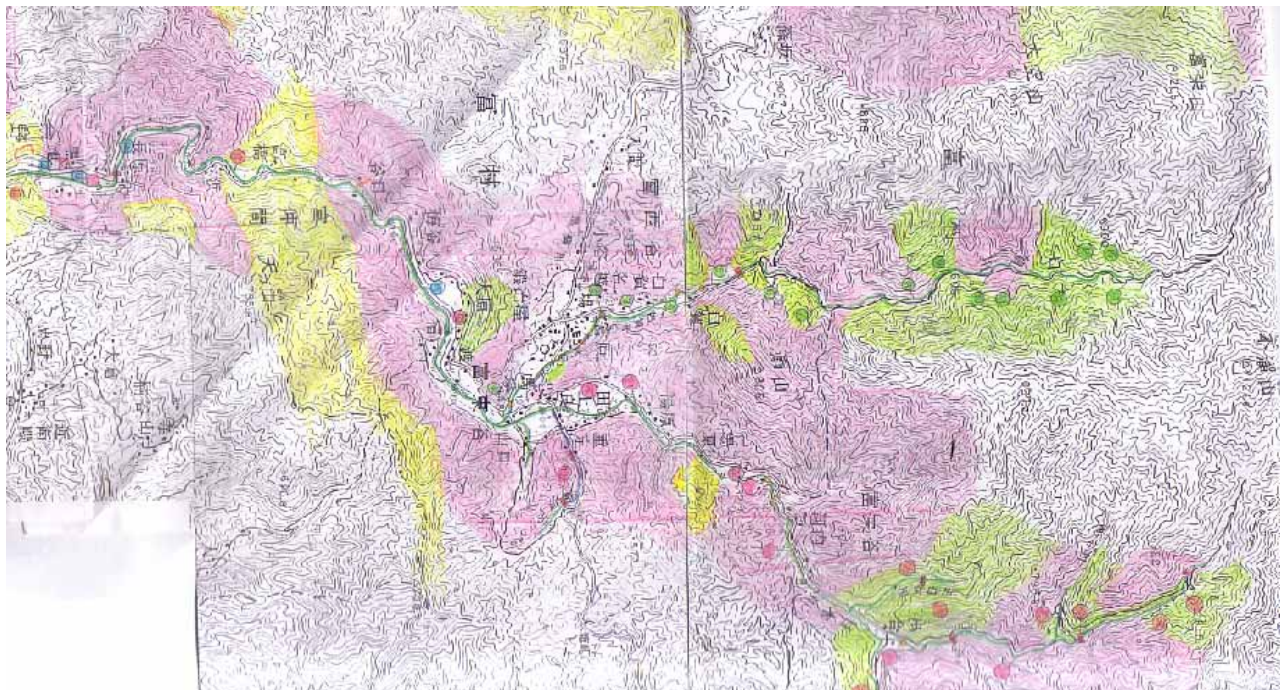
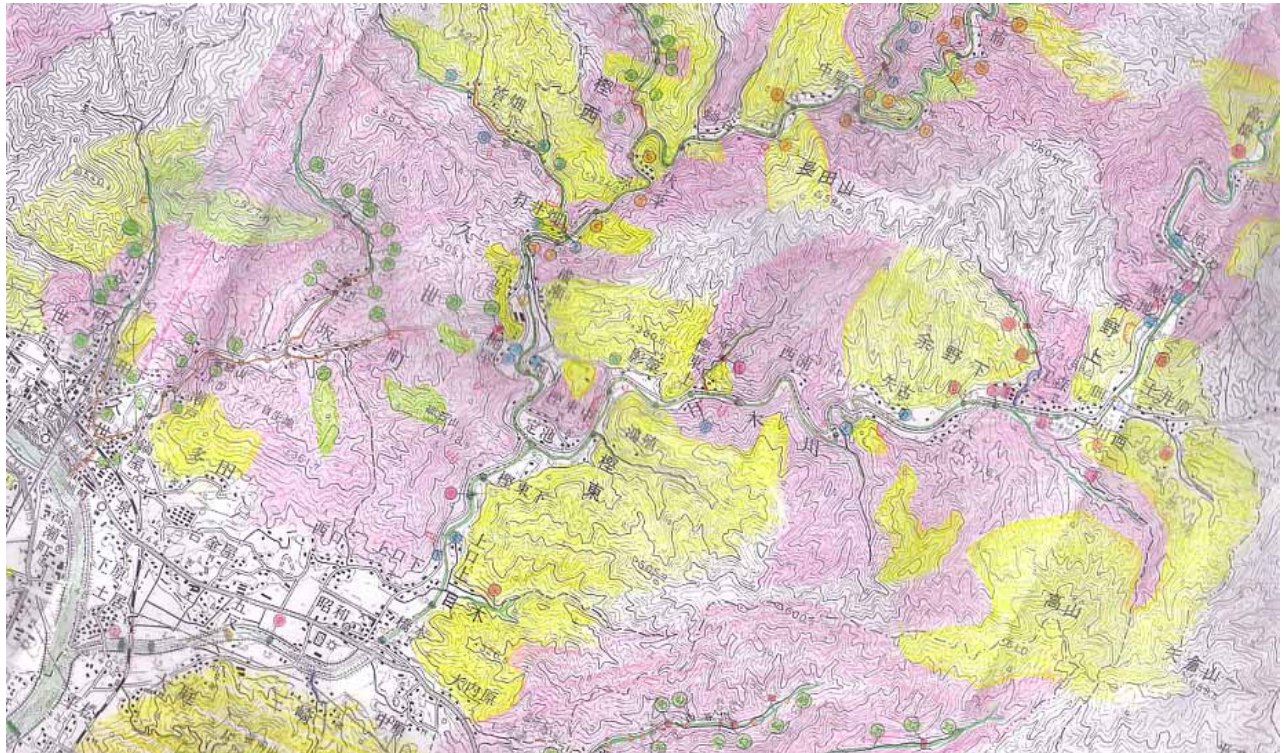


19. 目木川下流域 (富支所以南)

富村を源流とし、落合町大庭で旭川へ注ぐ延長 15,5km の川である



目 木 川 下 流 域	河 道 状 況 (%) (延 長 15,500 m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生・災害他	
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工			
	29 4,500m	71 11,000m	0	0	0	1	片岩類 一部泥岩 ・礫岩	植林 60% 混交林 40% 風倒木多	
	水質・川の浄化能力等		水 中 生 物		コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息	
	自然流で瀬・瀨・淵あり、 水草の茂る清流である		カジカ・鮎・ホタル・ 山椒魚が住む		河川構造物少なく魚道あ り、自然豊かで生物も多い		A		

- ・ 河川は自然の流れに近く瀬・瀨・淵・岩場などがあり、下流域ではヨシが茂り全般に豊かな清流である。
- ・ 頭首工は魚道(段差工)があり魚にやさしい。真庭・富村境にh = 3 mの床止めダムがあり、これで魚の移動は断たれる。
- ・ 川にはカジカ・鮎・蛍・山椒魚が棲み、豊かな自然が残っている。
- ・ 地質は粘板岩・片岩類で、川は転石・礫主体であるが、支川の植林地では土砂流出の多いところが見られる。
- ・ 栄進牧場から下水が流出するが、ほかは自然の谷水中心である。
- ・ 目木川の構造物は少なく、よく自然の残った河川である。

20. 目木川上流域（富支所以北）

富支所から上流の目木川で、支川を合わせた合計流路長 9km の川である



目 木 川	河 道 状 況（％） （延長 9,000m）				障 害 物 （ヶ 所）		地 質	流域の植生・ 災 害 他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
上 流 域	68 6,100m	22 2,000m	0	10 900m	5	1	片岩類、花崗岩 流紋岩類	植林 80% 自然林 20%
	水質・川の浄化能力	水 中 生 物		コ メ ン ト			魚の生息環境	山椒魚の生息
	自然状態の溪流、 露岩・転石主体	カジカ・山女・山椒魚が すむ。出合ダムは移動不可		ダム5基以外は自然の流れ。正石 谷川は自然公園、重定川はダム +三面張り工			A	

(ア) 砂防ダムが3基あり、深い渓谷である。

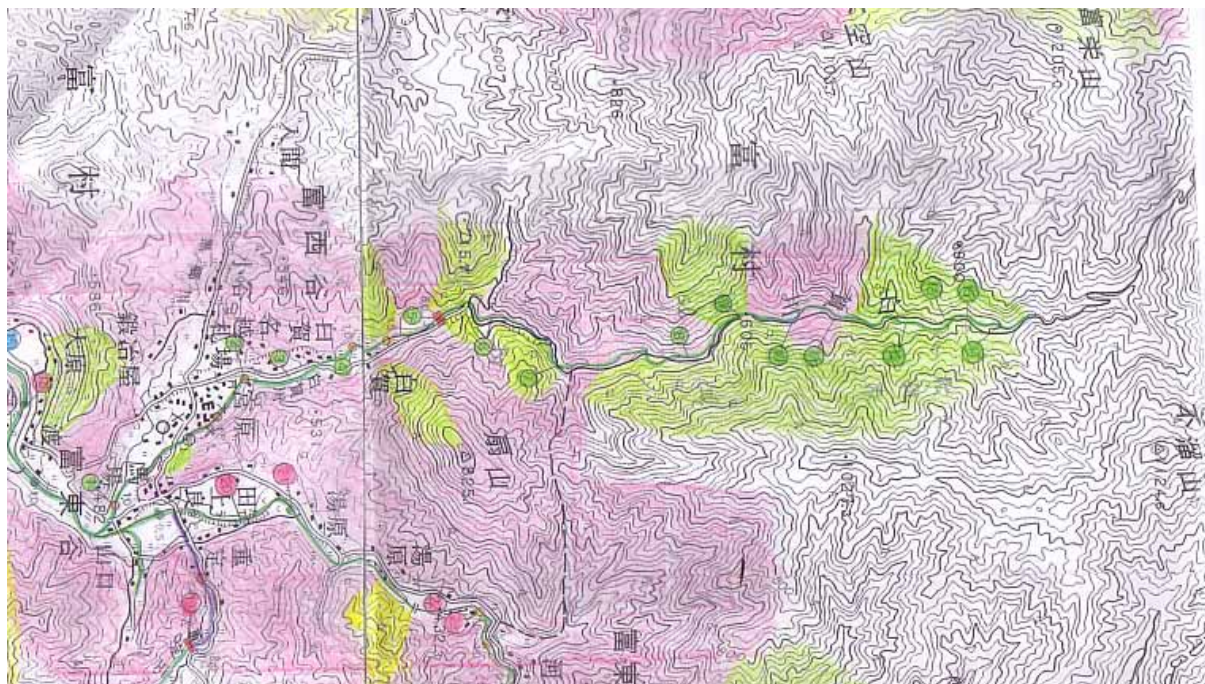
(イ) 正石谷川流域は自然保護公園である。

(ウ) 目木川は自然状態の豊かな川で、砂防ダムから上流は岩盤・礫・転石主体の溪流である。

(エ) 人の立ち入りは少ない。

21.白賀川

富支所で合流する目木川の支川で、延長 6km の川である



白 賀 川	河 道 状 況 (%) (延長 6,000 m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生・ 災 害 他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	85 5,100m	15 900m	0	0	1	0	片岩類、花崗岩 流紋岩類	植林 45% 自然林 55
	水質・川の浄化能力等		水 中 生 物		コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息
	渓流で露岩・転石多、水 草は少い		ダムから下はハヤ、上は 山女主体		自然状態の川、山女を放流 し渓流釣り場としている		AA	

(オ) 上流は自然林を主体とし、自然状態のよく残った川で、砂防ダムが1基あるのみ。

(カ) 砂防ダムから上流はアマゴ放流域で、渓流釣り場。

(キ) 川カラス・鳥・蝶・トンボなど多種類の生き物がおり、100%自然状態の清流である。

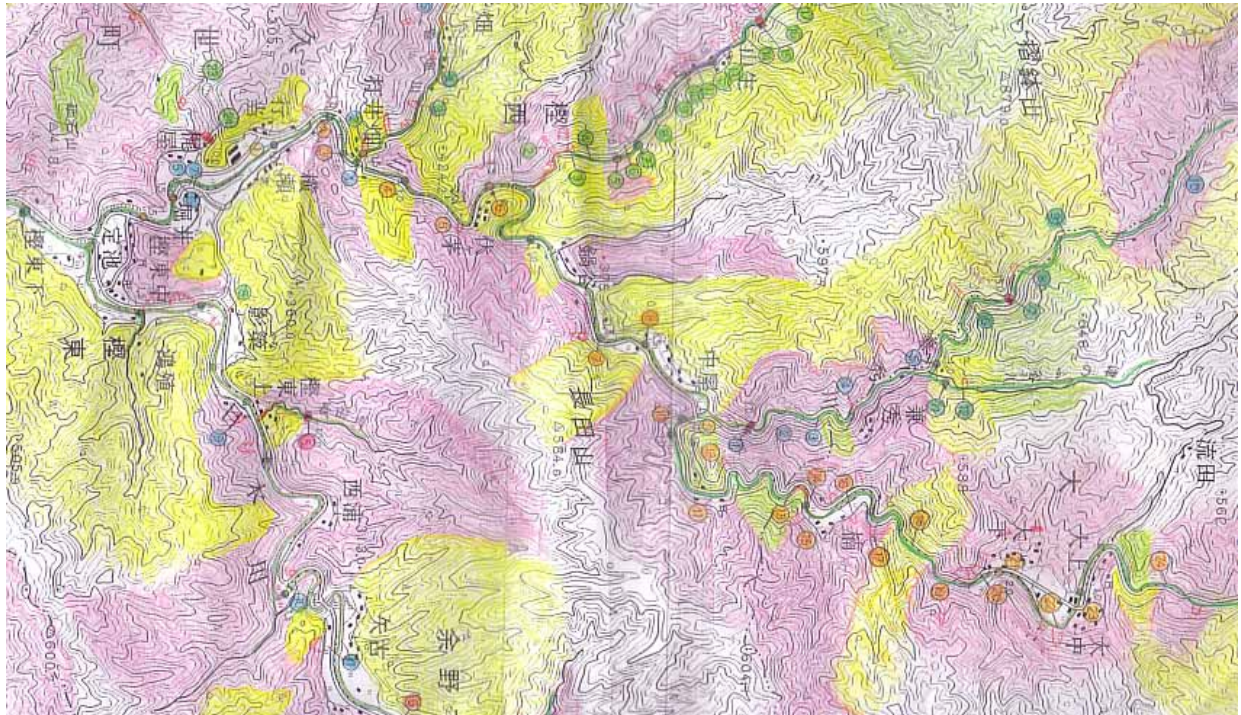
(ク) 粘板岩・チャート・流紋岩・花崗岩・輝緑岩などの硬質岩が分布する。

(ケ) 岩盤が露出し滝・淵・瀬をなし、転石・礫多量。

(コ) 天然の山女はほとんどいないとのこと。

22. 余川下流域（大上より下流）

目木川の支川で、久世町榎東で目木川へ合流する溪流である。



余川下流域	河道状況 (%) (延長 3,500m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	37 1,300m	57 2,000m	6 200m	0	0	0	片岩類	植林 60%、混交自然林 40%、風倒木崩壊多
	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
	15年程前から土砂流出と濁水傾向増加。露岩・礫川で水草無く、浄化能力は低い		カジカ・鮎・山女 大山椒魚生息 清流である		風倒木と崩壊地多、 自然豊かな清流。 山椒魚親子生息		A ~ B	

(ア) 護岸工は入るが、河川は礫または岩が露出し、構造物は少なく自然に近い流れである。

(イ) 淵と瀬が多く、ハヤ・鮎・アメゴ・カジカおよび大山椒魚も生息する。

(ウ) 流れはやや急で礫が多く、水草は少ない。

(エ) 15年程前から、以前に比べて土砂の流出が多くなり、降雨時に濁りやすくなった。降雨時の増水が早くなった。

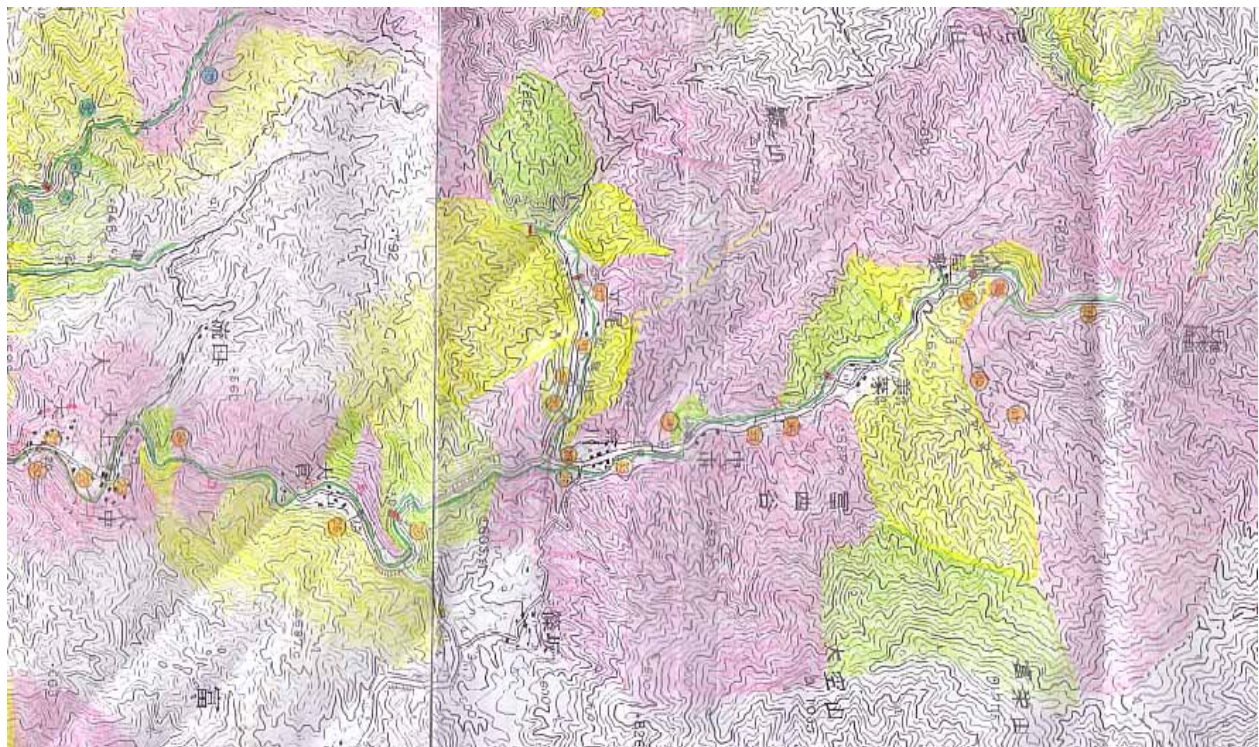
(オ) 堤に大山椒魚の親子がいる（大下製材所の水カタービン取水口掃除時に確認）。

(カ) 清水が流れているが、7月災害で鮎は減った。

(キ) 昔に比べて土砂の流出が多くなった。

23. 余川上流域（大上より上流）・立尾川

富村富西谷を流れる渓流で、余川と立尾川の累計長9 kmである。



余川上流域	河道状況 (%) (延長 9,000 m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	95 8,500m	5 500m	0	0	4	1	片岩類 花崗岩	植林 60%、混交自然林 40%、風倒木なし
	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
	清流だが濁りがでやすい、岩・礫川で泥付着		ハヤ・ウグイ・山女など魚影はうすいが大山椒魚もいよう		植林が多く水は濁り易い。魚は少なくなった。山女は放流時のみ住む。		A	

(ア) 砂防ダムは余川に2基、立尾川に2基あり、頭首工は少ない。

(イ) 河川は玉石・礫、一部岩盤(花崗岩)の分布する急流川である。清流だが石に泥が付着する。

(ウ) 魚はハヤ・ウグイ・アメゴなどが生息するが、あまり居ないとのこと。

(エ) 自然流を保っているが、植林の影響で土砂が流出し易くなり、魚の住環境は悪くなっているようである。

(オ) 植林が非常に多いが、余川から上流域に風倒木や崩壊地は無い。

24. 皆畑川

久世町榎西を流れる余川の支川で、延長 2,5 km である。

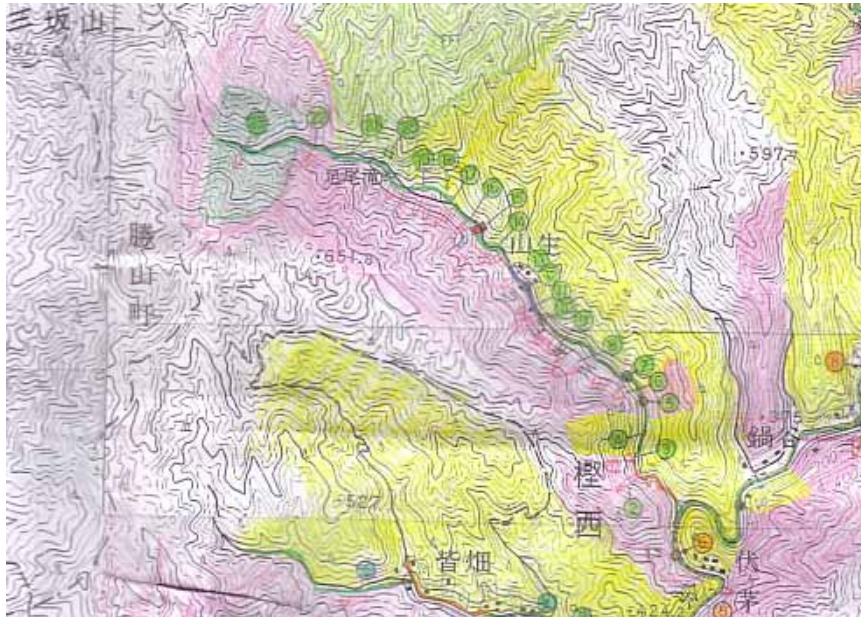


皆畑川	河道状況 (%) (延長 2,500 m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	40 1,000m	40 1,000m	20 500m	0	0	0	片岩類	植林 50%、混交林 50%、崩壊地多
	水質・川の浄化能力等		水中生物		コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息
	護岸と露岩で水草無く、災害の土砂流出多、やや濁った水である		ハヤ・山女少々、魚は少ない		護岸・露岩で占められ、泥・汚水が流れ生物は少ない。崩壊地多		B	

- (ア) 片岩が露岩し、護岸工で囲まれるため水草は少なく、魚の住環境は厳しい。
- (イ) 風倒木の崩壊が多く、水はやや濁り、河床には泥が付着している。
- (ウ) ハヤ少々、上流でアメゴ生息するも数は少ない。
- (エ) ダムは無く、頭首工も少ない。急流で滝あり。
- (オ) 河床は岩盤・コンクリートが多い。

25. 山生川

久世町榎西を流れる余川の支川で、延長3 kmである。



山	河 道 状 況 (%) (延長 3,000 m)				障 害 物 (ケ 所)		地 質	流域の植生・災害他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
生	47 1,400m	33 1,000m	10 300m	10 300m	1	0	片岩類 花崗岩	植林 50%混交林 50%、 風倒木の崩壊甚大
	水質・川の浄化能力等		水 中 生 物		コ メ ン ト		魚の生 息環境	山椒魚 の生息
川	植林の風倒木と崩壊が 極めて多く、濁水が流れ 堆砂傾向にある		山椒魚の生息地だが斜 面崩壊で生息場所半減 か。魚の生息環境は悪い		護岸と露岩で水草無く斜面 崩壊で河床状況変化。魚・ 山椒魚は減った可能性大		B	

(ア) 風倒木の斜面崩壊きわめて甚大。土砂が流出し、河床に砂・泥が堆積し、山椒魚の生息ヶ所は減少したであろう。

(イ) 山生集落までは岩・礫と護岸工、上流は岩・礫主体の自然河川である。

(ウ) 右岸は植林、左岸は混交林。風倒木と崩壊地は全て右岸の植林に集中する。

(エ) 川は岩盤・転石・礫主体。水草はあまり無い。

(オ) 溪流で魚影はあまり見られない。

(カ) 山椒魚が生息するそうだが、斜面崩壊と土砂の流出によって、その生息できる場所はかなり減ったように思われる。

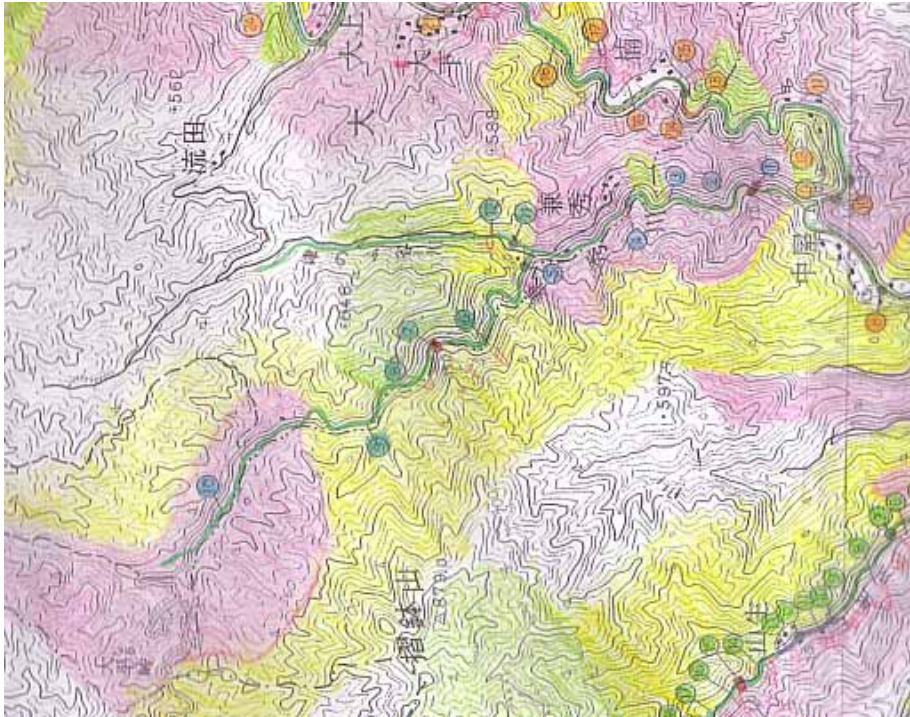
(キ) 砂防ダム1基,他に構造物は少ない。

(ク) 山生部落より上流は自然渓谷である。

(ケ) 粘板岩・花崗岩が分布。足尾滝は支川で花崗岩分布。

26. 兼秀川

富村・久世町境を流れ檜西で余川に注ぐ、支川累計長5 kmの支川である。



兼秀川	河道状況 (%) (延長 5,000 m)				障害物 (ヶ所)		地質	流域の植生・災害 他
	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工		
	90 4,500m	10 500m	0	0	2	0	片岩類、花崗岩、石英斑岩	植林、混交林 崩壊あり
	水質・川の浄化能力等		水中生物	コメント		魚の生息環境	山椒魚の生息	
	災害後、砂泥の流出が増し、泥付着。露岩・礫川で水草無く、浄化能力は低い		瀬・溪流で魚影はうすい。山椒魚は生息していよ	ダム2基のほかは自然溪流で水草少ない、清流だが土砂も流出し易い		A		

(ア) 砂防ダムが合流点直上と中流域にあり。他に河川構造物は無く、岩盤・礫からなる自然の河川である。

(イ) 兼秀から下流は粘板岩、上流は花崗岩・石英斑岩が分布する溪流で水草は無い。

(ウ) 災害により土砂の流出があり、濁水と泥の付着が下流域に見られる。

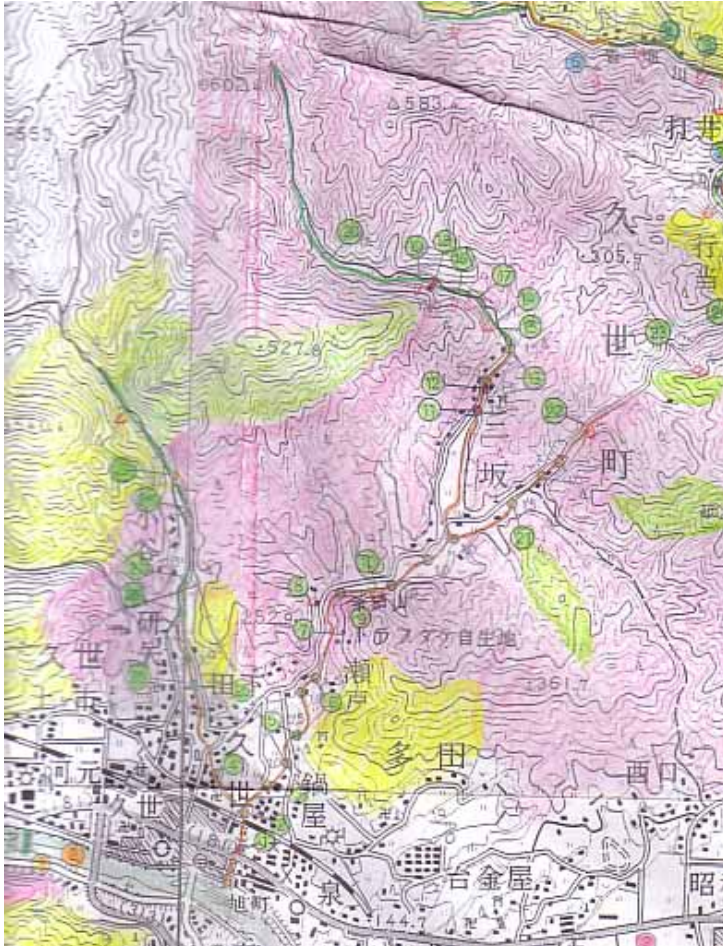
(エ) 雨が無ければ清水が流れる。

(オ) 岩・礫渓谷で魚影は見られないが、山椒魚が生息しているものと期待される。

(カ) 兼秀より上流は自然林豊かである。

27. 三坂川

久世町久世で旭川に注ぐ、支川累計長 6 k m の支川である。



三	河 道 状 況 (%)				障 害 物		地 質	流域の植生・災害 他
	(延長 6,000 m)				(ケ 所)			
坂	自然状態	水草自生	護岸固め	三面張り	ダム	頭首工	片岩類、一部 泥岩・礫岩	植林 95%、風倒 木地の崩壊多
	25 1,500m	8 500m	67 4,000m	0	1	2		
川	水質・川の浄化能力等		水 中 生 物	コ メ ン ト			魚の生 息環境	山椒魚 の生息
	水草少なく土砂流出多く、 浄化能力低い		水 少 なく ハ ヤ 少々	植林と災害で土砂流出多。護岸は 固められ生物生息環境は劣る			C	×

(ア) 護岸工が進み、水が少なく河床に備北層群の礫岩・泥岩と片岩類が露出するため、魚の棲む環境はよくない。

(イ) ハヤが生息するのみ。

(ウ) 砂防ダム (h = 1.5 m) から上流は石積+転石・礫谷であるが水は少ない。

(エ) 風倒木と崩壊が多く、土砂流出が多い。